主催：大津市発達障害者支援センターかほん
共催：大津市障害者自立支援協議会、社会福祉法人おおつ福祉会
協力：滋賀県自閉症協会、滋賀ＬＤ等発達障害親の会トムソーヤ

２０２０年度 学習会のご案内

ご要望いただき、今年度も当センター主催で「学習会」と「保護者・家族交流会」を開催させていただくことになりました。新型コロナウイルス流行の影響で制限される部分もありますが、ご興味のある方は、お気軽にご参加くだされば幸いです。

場所 今年度は全ての回を、**やまびこ総合支援センター ４階 大会議室**で実施。
（駐車は、線路沿いスペースわずかのみ可能です。***車の場合、基本的に近隣有料駐車場へ***お停めください。）

対象 どなたでも可能です。

定員 各回３０人

お申込期間 実施日２日前まで。

講師 大津市発達障害者支援センターかほん　小﨑 大陽

お申込方法 今年度から、**インターネットでの申し込み**になります。（詳しくは最終ページへ。）

※ **コロナウイルスに関して、最終ページをご確認ください。参加要件**があります。

※ このチラシは、当センターのホームページでもご覧いただけます。

****

自閉症の“そもそも”なハナシ

当センターには、発達障害･行動障害の基本的な内容に関する研修講師依頼を時折いただきます。また、スーパーバイズ等に寄せていただいたときなどに、以下のような声を伺うことがあります。発達障害等について、「基本的なことを勉強したいとは思っている」「ただ、勉強する気になったときすぐに研修機会が無い」「適切な研修を探す手間が大変」「探せても、勤務やお金の都合で気軽に参加しづらい」といったものです。

以上のような状況に基づき、大津の中に、当センターで自閉症・発達障害等に関する基本的な学習会を年間を通して準備させていただくことになりました。思い立ったときに気軽にアクセスしてくだされば幸いです。

理解編
「自閉症」等についての基本的な障害理解

⇨

支援編
理解に応じて必要となる基本的な支援

２回で１セットのシリーズです。
「知的障害のある方中心」コースと「知的障害が無い･“軽度”の方中心」コースがありますが、
基本的な内容は同じです。
基礎編のみ・支援編のみの参加や、同じ編への繰り返しの参加も歓迎です。

自閉症支援のいろいろなハナシ

ご要望をいただき、「自閉症の“そもそも”なハナシ」の続編を企画いたしました。

「自閉症支援」をする上で、「〇〇法」とか「△△プログラム」といった手法を多く耳にします。いずれか一つだけで、あらゆる場面・あらゆる自閉症児者の生活全体を豊かにすることは、難しいです。ただ、様々な当事者・支援・実践や制度に触れる中で、最低限知っておくべき手法があるようにも思います。

では、それらの手法各々はどんな考え方で、具体的な実践のどんな場面でどのように使うと役立ち、期待できる効果は何でしょう？　これを知ってくださることで、目の前の当事者の方にたいして、万能ではないけれど良い支援のために役立つ方法を一つ得ていただけるのでは、と存じます。「知っているけど、再度どんな手法・考え方か確認してみたい」という方も歓迎です。

変更点

２０１６年度から実施していますが、昨年度より長さが３時間（途中休憩あり）に変わっております。特に一昨年度に内容が増えて、２時間では説明不足になる部分が多くなったためです。

お断り

当センターの職員は、それぞれの手法を一定学んで実践してきましたが、手法自体を専門的・学術的に深める研究職ではありません。この学習会は、そういった意味での厳密な正確性よりも、当事者の方を目の前にした実践で具体的にどう使えるか、をできるだけ大切にしようと考えています。

ADHDの理解と支援

一言に「発達障害」と言われることは多いですが、その中に自閉症とかＡＤＨＤとかＬＤとか様々なものが含まれ、それぞれに違うものです。その違いを捉えずにいると、支援がうまく進まなかったり、当事者等が困ることになってしまいがちです。

そこで、この回ではＡＤＨＤだけに焦点をあてて、その障害理解と必要な支援について学びたい、と思います。

- ◆「自閉症の“そもそも”なハナシ」「自閉症支援のいろいろなハナシ」で取り上げた内容にも少し触れて、ＡＤＨＤとの違いをはっきりさせることでＡＤＨＤを深められるようにします。
- ◆［ＡＤＨＤ＝知的障害］ではありません。ただ、学習会の中では、部分的に「ＡＤＨＤの傾向のある知的障害」の人についても触れられれば、と考えています。

保護者・家族交流会

一般社団法人スマイルコム　放課後等デイサービス フレンズさんと共同で開催いたします。

詳しくは、別紙のチラシをご参照ください。

【実施日時】

研修名・コース・編			日	時間
自閉症の〝そもそも〟なハナシ	「知的障害のある方中心」コース	理解編	8月31日（月）	10：00～12：00
		支援編	9月17日（木）	10：00～12：00
	「知的障害が無い・〝軽度〟の方中心」コース	理解編	10月8日（木）	10：00～12：00
		支援編	11月11日（水）	10：00～12：00
自閉症支援のいろいろなハナシ	いろいろな手法と、その使い方		1月21日（木）	9：30～12：30
	「分かりやすくて、気持ちよく自立的に動ける」～構造化のハナシ～		2月24日（水）	9：30～12：30
	「〝良い〟行動を増やして、〝しんどい〟行動を減らす」～応用行動分析のハナシ～		3月18日（木）	9：30～12：30
ADHDの理解と支援			12月23日（水）	9：45～12：15
保護者･家族交流会			別紙のチラシをご参照ください。	

※ 「自閉症支援のいろいろなハナシ」は、「自閉症の〝そもそも〟なハナシ」を踏まえた内容になっている部分があります。ただ、「〝そもそも〟なハナシ」は、「いろいろなハナシ」への参加の前提条件ではありません。また、「〝そもそも〟なハナシ」参加経験がなくても、「いろいろなハナシ」が一定理解できるような内容・構成になっています。

※ 天候等により日程変更や中止になる場合は、メールあるいは当法人・当センターホームページ上でお知らせいたします。

【参加料】

無料	大津市内にある事業所･学校・機関等の方
	大津市民の方
	滋賀県「大学と地域をつなぐ発達障害キャリア支援事業」対象大学の教職員
200円（資料代）	上記以外の方

【申し込み方法】

以下のサイトにて承ります。

https://forms.gle/R5Fs3uJ3JCWJKdfa9

しが夢翔会　検索

当法人ホームページからもアクセスできます。

やり方が分からない方や、インターネット環境が無い方は、下記のお問合せ先にご連絡ください。
申し込みで記入いただいた個人情報は、その保護･管理に留意し、この学習会に関してのみ使用いたします。

【新型コロナウイルス感染症に関して】

必須！お願いします	・開始前など、手洗いの励行。 ・「咳エチケット」 ・マスクの着用（会場簡易なものは用意してありますが、基本的にご持参ください。） ・当日会場に来る前に、あるいは、会場で計測した体温の申告（会場には、体温計１台を用意します。） ・申し込み時に、電話番号や住所の入力（感染者等が確認された場合に、確実に連絡をさし上げられるようにするため。）
参加をご遠慮ください	・体温が、３７.５度以上。 ・以下の症状がある → 咳、喉の痛み、全身倦怠感、呼吸困難、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 ・陽性とされた者との濃厚接触がある。 ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。 ・過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある。
実施上の配慮	・会場（今年度は、以下を最優先に会場を選定しました。） - 窓のある部屋で、窓の開放や定期的な換気を行います。 - 会場の定員よりも大幅に少ない研修定員を設定し、座席間隔を広く取ります。（例年よりも厳密な定員管理をいたします。） - 当事者さんが暮らす事業所や通う学校での開催はしません。 ・内容について、グループワークは、無くしたり少人数化する、あるいは、個人ワークに代替します。 ・今後の流行状況によって、対策を強化・軽減します。場合によっては、中止・延期します。中止等の場合は、メールあるいは当法人・当センターホームページ上でお知らせいたします。
その他	・年度初めの緊急事態宣言発令等の時期は実施自体を見合わせ、初回の実施が遅くなったため、例年より少ない回数にして、新メニューの実施は避けました。申し訳ございません。 ・回数・定員とも少なくなりましたが、事業所や複数人数のご家族等がお集まりの場所への出前学習会は、昨年度まで同様に実施しておりますので、ご入用の際はご依頼ください。

注目！

注目！

お問合せなど

社会福祉法人しが夢翔会　大津市発達障害者支援センターかほん

Tel０７７－５２６－５４７７　　Fax０７７－５３４－４４７９

cajon.kenshu@gmail.com（事務所を空けての業務が連続する時期は、返信まで数日いただく場合がございます。）

〒520-0860　大津市石山千町 270-3